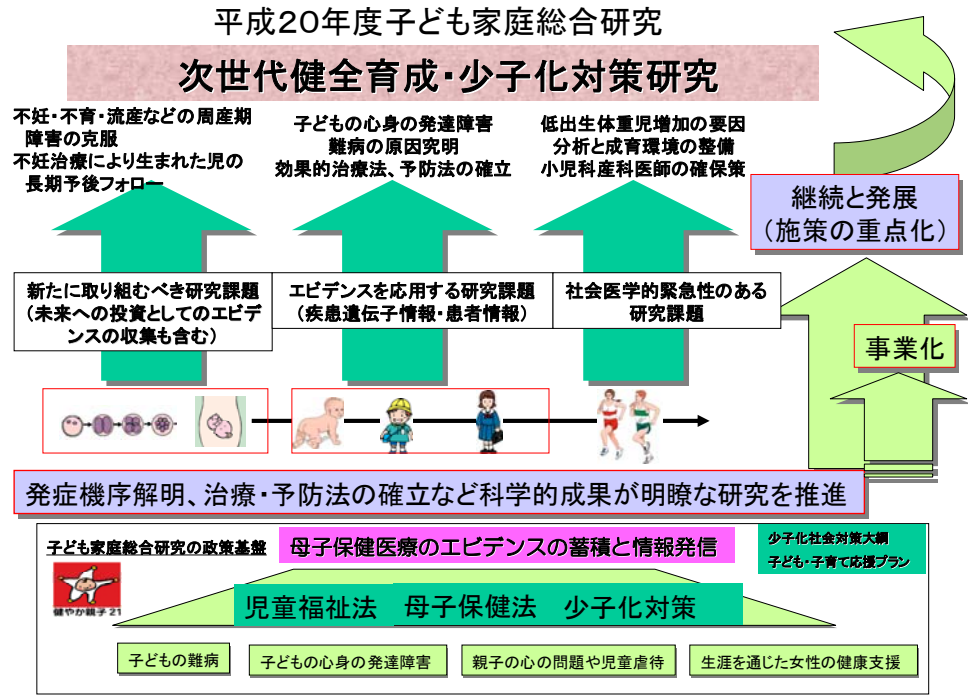
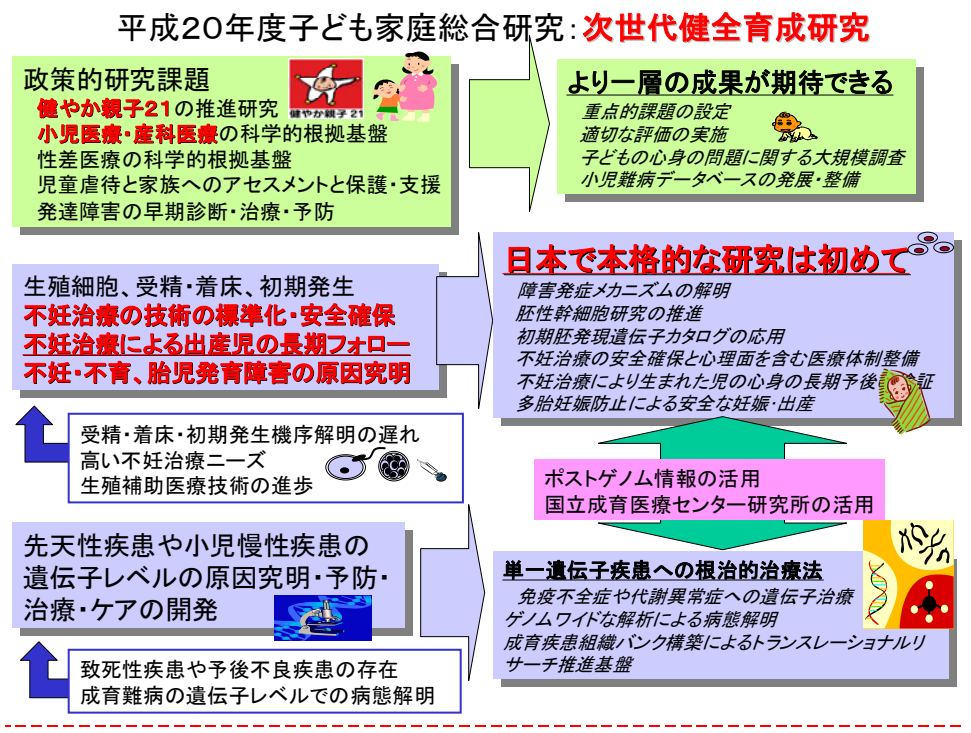
## 4. 参考（概要図）


平成20年度子ども家庭総合研究
次世代健全育成・少子化対策研究
不妊・不育・流産などの周産期障害の克服
不妊治療により生まれた児の長期予後フォロー
子どもの心身の発達障害
難病の原因究明
効果的治療法、予防法の確立
低出生体重児増加の要因
分析と成育環境の整備
小児科産科医師の確保策
継続と発展
（施策の重点化）
新たに取り組むべき研究課題
（未来への投資としてのエビデンスの収集も含む）
エビデンスを応用する研究課題
（疾患遺伝子情報・患者情報）
社会医学的緊急性のある研究課題
事業化
発症機序解明、治療・予防法の確立など科学的成果が明瞭な研究を推進
子ども家庭総合研究の政策基盤
母子保健医療のエビデンスの蓄積と情報発信
少子化社会対策大綱
子ども・子育て応援プラン
児童福祉法　母子保健法　少子化対策
子どもの難病
子どもの心身の発達障害
親子の心の問題や児童虐待
生涯を通じた女性の健康支援


平成20年度子ども家庭総合研究：次世代健全育成研究
政策的研究課題
健やか親子21の推進研究
小児医療・産科医療の科学的根拠基盤
性差医療の科学的根拠基盤
児童虐待と家族へのアセスメントと保護・支援
発達障害の早期診断・治療・予防
より一層の成果が期待できる
重点的課題の設定
適切な評価の実施
子どもの心身の問題に関する大規模調査
小児難病データベースの発展・整備
生殖細胞、受精・着床、初期発生
不妊治療の技術の標準化・安全確保
不妊治療による出産児の長期フォロー
不妊・不育、胎児発育障害の原因究明
日本で本格的な研究は初めて
障害発症メカニズムの解明
胚性幹細胞研究の推進
初期胚発現遺伝子カタログの応用
不妊治療の安全確保と心理面を含む医療体制整備
不妊治療により生まれた児の心身の長期予後
多胎妊娠防止による安全な妊娠・出産
受精・着床・初期発生機序解明の遅れ
高い不妊治療ニーズ
生殖補助医療技術の進歩
ポストゲノム情報の活用
国立成育医療センター研究所の活用
先天性疾患や小児慢性疾患の遺伝子レベルの原因究明・予防・治療・ケアの開発
単一遺伝子疾患への根治的治療法
免疫不全症や代謝異常症への遺伝子治療
ゲノムワイドな解析による病態解明
成育疾患組織バンク構築によるトランスレーショナルリサーチ推進基盤
致死性疾患や予後不良疾患の存在
成育難病の遺伝子レベルでの病態解明